

パウダーコーティング

2022年 新年号

Vol.22 No.1



パウダーコーティング

2022 年新年号

巻頭言

年頭のご挨拶	8
坂井 秀也	

持続可能な社会の実現を目指す SDGs

(3) 塗料・塗装産業分野における取組とは	9
奴間 伸茂	

トピックス

粉じん爆発の最新防護技術と最近の動向	15
那須 貴司	

ABA 資格認定制度 工場塗装管理技術者について	19
近藤 旭	

海外情報

ベトナム・ホーチミンから Chúc Mừng Năm Mới !!	22
戸崎 勇人	

<組合便り他>

日本パウダーコーティング協同組合より新年のご挨拶	30
--------------------------------	----

組合便り

2021 年（令和 3 年）10 月－12 月の主な組合活動報告	32
--	----

支部便り（名古屋）

2021 年（令和 3 年）パウダー協 名古屋支部年末研修会 実施報告書	34
--	----

製品紹介	36
------------	----

筒井工業株式会社 コンサルティング事業部	37
----------------------------	----

HIPAX II 設備状態監視システム（ヒバラコーポレーション）	41
--	----

SIAA マーク登録 抗ウイルス粉体（ナトコ株式会社）	48
-----------------------------------	----

無人化のロボティック塗装システム（サメス・クレムリン株式会社）	50
---------------------------------------	----

組合よりのトピックス

戸崎産業株式会社様における外務省 JAPAN SDGs Action Platform 取得 に関してのご報告	52
--	----

後付	53
----------	----

編集委員会

編集委員長	河合 宏紀（カワイ EMI）	
編集委員	壺岐 富士夫（日鉄防食㈱）	竹内 学（茨城大学）
	佐川 千明（関西ペイント㈱）	桜井 智洋（コーティングメディア）
	野村 孝仁（日本ペイント・インダストリアルコーティングス㈱）	
	吉田 誠二（日本パーカラライジング㈱）	柳田 建三（旭サナック㈱）

掲載広告目次

株式会社ケット科学研究所	1
AGC 株式会社	2
久保孝ペイント株式会社	3
グラコ株式会社	3
株式会社小野運送店	4
日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社	4
ロックペイント株式会社	5
ナトコ株式会社	5
神東塗料	6
ホソカワミクロンワグナー株式会社	7
株式会社三王	24
株式会社板通	25
横浜化成株式会社	25
株式会社明希	26
城南コーテック株式会社	26
株式会社アック	26
筒井工業株式会社	27
株式会社マルシン	27
パーカーエンジニアリング株式会社	28
大日本塗料株式会社	29
一般財団法人日本エルピーガス機器検査協会	29

デュアルタイプ膜厚計 LZ-990「エスカル」

膜厚管理、丸く収めます。

高性能で多機能、しかも小型でシンプルな膜厚計を……。
相反する要求を丸く収めると、膜厚計は新しいカタチになる。



デュアルタイプ膜厚計 LZ-990「エスカル」は必要最低限の操作キーだけを備えた膜厚計です。シンプルながら膜厚管理に必要な機能は充実し、アプリケーション(検量線)メモリ、測定データメモリ、膜厚管理の上下限設定、統計処理、データ出力などの15種の機能を装備しています。1台で鉄や鋼などの磁性体金属に施されたペイント厚やメッキ厚等の測定と、アルミや銅などの非磁性体金属に施されたペイント厚やアルマイト被膜厚等の測定が可能です。しかも、素材を自動判別しその測定モードへ切り替わります。プリンタや測定スタンド、外部出力ケーブルなどのオプションも充実しています。

- 電磁・渦電流式兼用膜厚計
- 素地自動判別機能
- アプリケーションメモリ機能
- 充実した付属品
- データ出力USB端子搭載
- 各種オプションを用意



●角棒の測定例



●丸棒の測定例



●キャリング・ポーチと付属品



■オプション
測定スタンド LW-990
プリンタ VZ-330



USBケーブル



プリンタケーブル



JIS K5600規格
適合商品

Kett

株式会社ケット科学研究所

東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507 TEL(03)3776-1111

大阪支店(06)6323-4581 札幌営業所(011)611-9441 仙台営業所(022)215-6806 名古屋営業所(052)551-2629 九州営業所(0942)84-9011

●この商品へのお問い合わせは上記、またはE-mailでお願いいたします。 URL <http://www.kett.co.jp/> E-mail sales@kett.co.jp

AGC

ECO

ここからはじまるECO
塗料用フッ素樹脂粉体
実績と信頼



AGC化学品カンパニー
AGC株式会社

100-8405 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング Tel 03-3218-5040 Fax 03-3218-7843 URL <http://www.lumiflon.com>

SINCE 1967

KING of Powder

NISSIN
Powder

国産初の
静電塗装用粉体塗料。
各種産業分野でいち早く
環境保護、省資源化に貢献。

ニッシン パウダー 粉体塗料カラーカードシステム

粉体色見本帳による
受注システム



豊富な塗色を常備在庫

ニッシン パウダー

(ソリッド色) 182色

ニッシン パウダーコートS

(特殊模様塗料) 20色

合計 202色

コンパクトで使いやすく、
模様見本を含め全色掲載

1カートン (15kg) よりオーダー OK

久保寿ペイント株式会社

本社・工場：〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路3丁目15番27号 TEL (06) 6815-3111 FAX (06) 6323-5881
関東営業所 TEL (048) 660-1200 FAX (048) 660-1202 九州営業所 TEL (092) 411-7011 FAX (092) 411-7041
名古屋営業所 TEL (052) 261-1125 FAX (052) 261-1135 <http://www.kuboko.co.jp>



自動ガン OptiGun GA03

これまでに類のない驚異的な塗装性能
塗料の大幅削減を約束
際立った定量供給を実現
安定した塗装品質を提供
内面自動塗装の世界を変える



GA03用ポンプ
OptiSpray AP01

Gema



<http://www.gemapowdercoating.com>



グーコ 株式会社
ゲマ事業部

〒224-0025 横浜市都筑区早渕1-27-12
TEL: 045-593-7335 / FAX: 045-593-7336

塗料の運搬を始めて 110余年 !

創業明治二十九年

危険物運搬、塗料系の
廃棄物収集運搬はお任せ下さい

TEL・FAXにて 当社の産業廃棄物依頼表をご請求下さい
すぐにお送りいたします。

小缶からドラム缶
粉体フレコンバッグも処理します
廃材、ビニールシート廃ローラー、ウェスなどの産廃物も収集いたします
電着槽 塗装ブースの清掃も承ります



収集運搬費・処理費用は別途ご相談に応じます

お客様の気持ちを運ぶ

東京都塗装工業協同組合、東京都塗料商業協同組合
埼玉県塗料商業会、日本塗料商業組合神奈川県支部
神奈川県工業塗装協同組合 埼玉県工業塗装協同組合

指定業者

東京都 品川区南品川4丁目2番33号
まずは ご連絡下さい <http://www.ono-unso.co.jp/>
営業担当 里吉まで

TEL 03-3474-2081
FAX 03-3474-2838



株式会社小野運送店



エコかんまくん



① Kg からオーダーメイドできる粉体塗料

耐候性向上タイプ新発売！

超小口短納期調色粉体塗料

アルファ

ビリュージア アルティイカラー[®] α

PERFORMANCE



経済的！ 1Kg から発注OK！



オーダー色を短納期で
お届け致します
(当社通常粉体塗料よりも短納期でお届けいたします)



粉体塗料を混合し
お好みの色に調色できます

QUALITY



超微粒子により塗膜外観に優れ、
美しい仕上がり肌が得られます



無溶剤で環境に優しい粉体塗料
RoHS 指令対応



耐候性に優れています
(ビリュージア アルティイカラー[®] α 対比)



日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社

〒140-8675 東京都品川区南品川4-1-15 TEL 03-3740-1130



工業用塗料

<http://nipponpaint-industrial.com/>

47077[®]

超美粧性粉体塗料

第3世代
HAA
粉体塗料

つや消し性と
高平滑性の両立

▶推奨用途

デスク

ロッカー

配電盤

発電機

間仕切り

什器

照明機器

など



ロックペイント 株式会社

詳しい使用方法等については、最寄りの営業所へお問い合わせください。

東京営業部 / 〒136-0076 / 東京都江東区南砂2丁目37番2号
TEL (03)3640-6000 FAX (03)3640-9000
大阪営業部 / 〒555-0033 / 大阪市西淀川区堀島3丁目1番47号
TEL (06)6473-1650 FAX (06)6473-1000

ロックペイントのホームページ <http://www.rockpaint.co.jp>

エコな粉、ええコナ

粉体塗料

エコナ[®]

1ケースからの少量・短納期を実現
特長ある品種

- 薄膜・高平滑タイプ
- 低温硬化タイプ
- ヤニ臭改善型 (PRTR 法対応)
- 高耐候性タイプ
- 艶消しタイプ
- ファインレザータイプ、
レザーサテンタイプ
- エッジカバータイプ



ユニークな発想で新しい価値を創造する◎

ナットコ株式会社

〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18

営業管理 TEL 0561-32-9651 FAX 0561-32-9652

支店 中部(愛知)・東部(埼玉)・西部(大阪)・西南部(福岡)



For a Sustainable Future

持続可能な未来を実現する粉体塗料

POWDER COATING

INNOVAX

多様な機能性・低温焼付をラインナップ

Superior Product Design

すぐれた商品設計

Sophisticated Manufacturing Control

洗練された生産管理

Precise Color Matching

精度の高い調色

Complete Customer Service

顧客サービス

Ongoing Research & Development

研究・開発でリード



くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

神 東 塗 料

東 京 ☎(03)5690-0543
名古屋 ☎(052)612-0293
大 阪 ☎(06)6426-3727

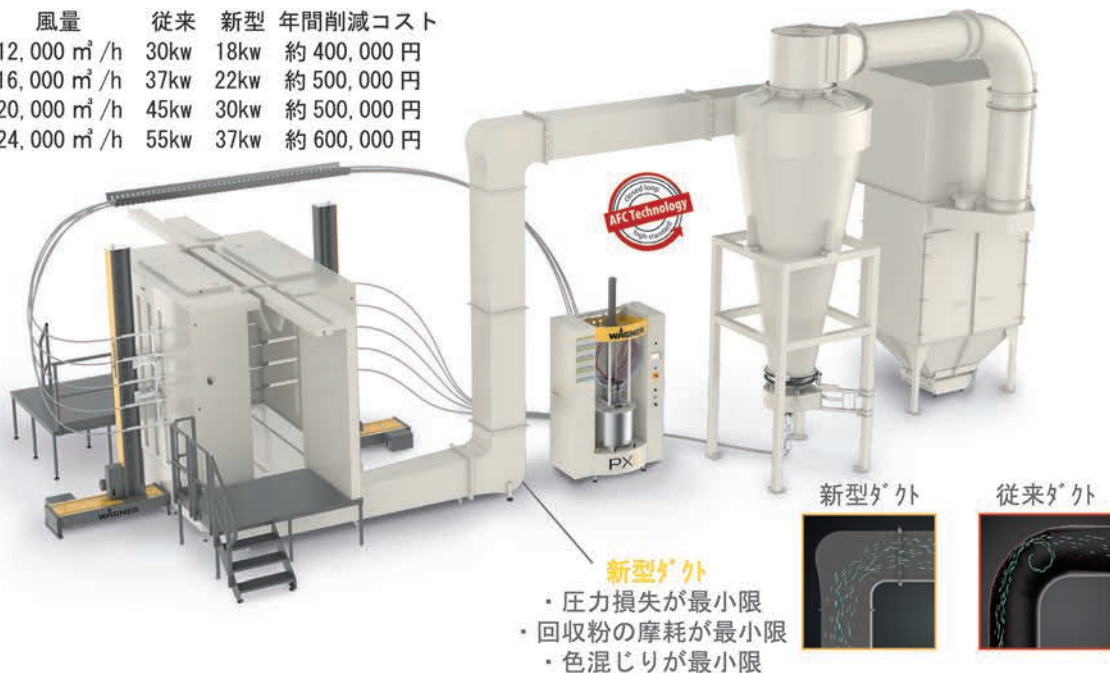


左記QRコード
を読み取ると、
カタログをご覧
いただけます。

～新製品～ **E-Line application solution**
Energy Efficiency Package

プラスチックブースシリーズに
省エネ型ブースが仲間入り

風量	従来	新型	年間削減コスト
12,000 m ³ /h	30kw	18kw	約 400,000 円
16,000 m ³ /h	37kw	22kw	約 500,000 円
20,000 m ³ /h	45kw	30kw	約 500,000 円
24,000 m ³ /h	55kw	37kw	約 600,000 円



※1

特許取得済みの革新的な配管やエルボーダクトにより
新型サイクロンまでの圧力損失を最小限に抑えられます。

- ◆粉体塗料使用量の削減
- ◆電気・エア使用量の削減
- ◆長時間連続安全運転

- ◆消耗部品コストの削減
- ◆メンテナンス・色替え時間の削減
- ◆高品質塗装

※1：特許はヨーロッパで取得済。
日本国内は特許申請中。



- ① コロナカップガンセット
- ② サクションランス型トリボガン
(伸縮最長2500mm)
- ③ トリボカップガンセット
- ④ ハンドガンユニット
(塗料カートン式・60Lタンク・3Lタンク)

ホシカワミクロンワグナー 株式会社 **WAGNER GROUP**

本社・テストラボ 〒573-1132 大阪府枚方市招堤田近 1-9 TEL:072-856-6751 FAX:072-857-3722

東京支社 〒277-0873 千葉県柏市十余二 407-2 TEL:04-7131-3175 FAX:04-7131-3161



年頭のご挨拶

坂井 秀也*

令和四年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日本パウダーコーティング協同組合の皆様には、弊会に団体加入いただき、多くのご指導ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、昨年のコーティング・ジャパン東京のSEMA・IPCO 塗装セミナーには、貴会からもご講演をいただき、ありがとうございました。

貴会が1983年に「日本粉体塗装工業協会」としてスタートされ、1996年に「日本粉体塗装協同組合」を設立されましたように、弊会も2007年に「工業塗装高度化協議会」としてスタートし、2016年に社団化したしました。運営基軸は変わらず、運営形態を変化させることにより、新しき時代に即した団体活動が求められています。貴会はスタート時から『粉体塗装研究会』をはじめ、粉体塗装に関わる業際・学際から製販装各分野のメンバー構成を基軸として活動されておられ、弊会もオープン化と多様性のある取り組みを進めております。

塗装業界のイベントも「ペイントショー（塗料）」から、「コーティング（塗装）・ジャパン」へと変遷しておりますように、塗料・塗装の関連分野の集合体での開催へと変化しております。このように業界の横断的な行動が重視されていることから、貴会の活動は業界の規範となっております。

粉体塗装が実用化されてから約半世紀となりますが、その採用実態は微増傾向にあります。粉体塗装は「蒸発と飛散のない塗装」として環境面の有利性や耐食面の高機能性から循環活用の無溶剤型塗料として高い評価を得ております。また、塗装作業の安全面や地球環境保全を遵守することからも、採用のメリットを打ち出していくことが期待されています。そして、低温硬化システムの実務開発も早急な課題と言えます。

一方、海外では中国における粉体塗料の伸びが特に大きく、「製造強国」を目指しているだけでなく、大気汚染への厳しい規制も深く影響しているようです。3年前の訪中の際、若い環境担当技術者が国策として大気汚染防止対策から気候変動対策へと大きく舵を切ったことを知らされ、大胆かつスピードのある動きは今後の日本にも大きく影響し、VOC対策でも根



本的な確認が懸念されます。このような動きは全世界に波及していますので、塗装業界においてもグローバルな視野での特異性のある対応が必要視されています。

そして、粉体塗装の伸びが少ない理由の一つとしては、塗装品購入側が塗膜のプロセスに無関心であることがあります。高機能を追求した粉体塗料製造や高度な粉体塗装技術による塗膜が、表面特性として存在するのみで所有価値を得ていると判断されるからです。最近のLCA追及から、素材や加工においてこれらのプロセスまでメスが入る時代となっているため、粉体塗装の採用効果を訴求することが注視されます。

いまだに蔓延するコロナ禍は、世界におけるサプライチェーンの停滞化により国際経済に共通な打撃を与えていますが、ワクチン開発などによる科学技術の進歩が鎮静化を早められるという動きもあります。またこのコロナ禍で表面化したものに、自国を守る動きに方向性やスピードの格差があることであり、特にデジタル化とグローバル化の存在があります。そして、ものづくりにおいても、コストとスピードの生産効率の違いがあり、科学技術の開発推進が重要視されています。

このように、工業塗装業界においても、国際動向を自ら理解しサバイバルの道を進めることが基軸であるように、弊会は工業塗装の課題解決のため事業活動をしてまいりますので、今後ともよろしくご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

最後に、今年も、貴会の更なるご活躍ならびにご繁栄と、会員各位のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

* 一般社団法人国際工業塗装高度化推進会議 (International Promoting of Industrial Coating Association: IPCO)
理事長 (技術士)